

「尾瀬かたしなゼロカーボンパーク」6つのチャレンジ！アクションプラン

環境／エネルギー	1. 「自然保護運動の原点／尾瀬」から発信する地球環境問題解決への挑戦
村づくり／くらし	2. 人にやさしく、未来をつなぐ、賑わいのある地域づくりへの挑戦
交通システム	3. 移動の障壁を取り払う環境配慮型二次交通システム構築への挑戦
観光／トレイル	4. 四季を通じて楽しめる、人が絶えない自然環境を活かしたアクティビティへの挑戦
教育／コミュニケーション	5. 片品のくらし、環境、観光について、村民自らが考え学ぶことのできる教育実践活動への挑戦
広報／プロモーション	6. 世界に誇れる「本州最大の高層湿原／尾瀬」を最大限に表現するプロモーションへの挑戦

重点実施事項

3分科会脱炭素の重点視点		1. できることから始める／2. 村民が主体的に参加する／3. みんなが協力して実現する	目標達成年
環境工 交通分科 会	A. 片品村内エネルギーの脱炭素化、エネルギーの地産地消【2050年】	<ul style="list-style-type: none"> ・「片品村地球温暖化実行計画」改定による分野別取り組みの削減実行 ・「脱炭素関連補助制度」導入と効果検証（太陽光発電、薪ストーブ等） ・公共施設屋根への太陽光発電など再生可能エネルギー導入、民間水力発電の電力購入 ・分散型エネルギー、オフグリッド再生電源網の構築 	2025年 2025年 2030年 2050年
環境工 交通分科 会	B. 個人、民間建物の脱炭素化【2050年】	<ul style="list-style-type: none"> ・片品村民による「脱炭素関連補助制度」の積極的活用とPR ・尾瀬国立公園／鳩待山荘リニューアルによる省エネ省CO2の実現 ・尾瀬国立公園／尾瀬山ノ鼻地区山荘等の脱炭素化実現 ・移住定住促進住宅の脱炭素化（太陽光発電＋蓄電池導入） ・自宅、民宿ホテル旅館、スキー場の脱炭素化（断熱、太陽光発電、薪ストーブの積極的活用） 	2025年 2025年 2030年 2030年 2030年
地域づく り分科会	C. 食品の地産地消による脱炭素化【2030年】	<ul style="list-style-type: none"> ・フードロス削減推進（食べ残し生ごみの減量化、たい肥／コンポスト利用） ・民宿旅館ホテルなどの宿泊施設、山小屋のごみ削減推進 ・リジェネラティブ農業の推進（有機栽培、学校給食、農協との連携） 	2025年 2030年 2030年
地域づく り分科会	D. 物質の資源循環、サーキュラーエコノミーの推進【2030年】	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトル村内回収と資源リサイクル活用 ・民宿旅館ホテルなどの宿泊施設、尾瀬山小屋のアメニティ工夫 ・衣料リサイクルセンター創出などによる衣料リサイクル推進 	2025年 2025年 2030年
地域づく り分科会	E. 観光の脱炭素化、サステナブルツーリズムの推進【2030年】	<ul style="list-style-type: none"> ・マイボトル、マイバック活用の推進 ・自然環境を活かした環境教育とサステナブルツーリズム実施 ・尾瀬の郷「ビッグブリッジ構想」展開 	2025年 2025年 2030年
環境工 交通分科 会	F. 交通システムの脱炭素化【2030年】	<ul style="list-style-type: none"> ・尾瀬国立公園／通年マイカー規制導入 ・尾瀬来訪者、片品村民自家用車のEV化推進 ・EV急速充電器の導入 ・尾瀬来訪者、片品村民移動手段による脱炭素化（E-bike、ライドシェア、歩く文化醸成） ・公共交通のEV化推進（乗合タクシーEV、EVバスの導入検討） 	2025年 2025年 2025年 2025年 2030年
フィール ド整備分 科会	G. フィールドの脱炭素化およびサステナブル化【2030年】	<ul style="list-style-type: none"> ・尾瀬国立公園／登山道の整備（笠ヶ岳、燧ヶ岳見晴新道） ・トレイルランニング、マウンテンマラソンなど、フィールドイベントの脱炭素化（マイボトル、マイバック、移動手段などの普及啓発活動） ・尾瀬国立公園周辺フィールドの標識、案内板整備 ・片品村民の遊び場整備（自然アクティビティ等）と林道整備（マウンテンバイク、トレイルランニング等） 	2025年 2025年 2030年 2030年
フィール ド整備分 科会	H. 脱炭素に向けた教育実践とコミュニケーションの推進【2025年】 （尾瀬の魅力とその価値について、片品村民の意識を統一する）	<ul style="list-style-type: none"> ・尾瀬の価値と脱炭素アクションプランに係る勉強会の実施 ・尾瀬の村民体験アクティビティの実施（ツアーの楽しい仕掛けづくり） ・外来植物除去活動など、尾瀬を身近に感じる村民ボランティアの実施 ・「尾瀬の日」「山の日」村民参加型脱炭素イベントの実施 	2025年 2025年 2025年 2025年
地域づく り分科会	I. 戦略的プロモーションによる尾瀬来訪者のさらなる獲得推進【2025年】	<ul style="list-style-type: none"> ・「尾瀬かたしなゼロカーボンパーク」ロゴ、キャッチコピー作成による浸透定着 ・「尾瀬かたしなゼロカーボンパーク」HPサイト作成、ネット配信による普及推進 ・ポスター、パンフレットの尾瀬木道ペーパー活用と普及PR ・「尾瀬かたしなゼロカーボンフォーラム」の開催とゼロカーボンパークの浸透定着 	2025年 2025年 2025年 2025年